

# JA全農杯チビリンピック2013小学生8人制サッカー大阪府大会 中央大会細則

- キックオフからの得点 キックオフから直接相手側のゴールに入った場合、相手側にゴールキックが与えられる。
- PK方式 勝者を決定する必要がある場合、両チーム3名ずつの競技者がキックを行なったのち、両チームの得点が同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、交互に順序を変えることなく、キックは続けられる。
- 審判について 事前に割り当てられた審判を不履行の場合、規律委員会の処分を受ける。  
新規及び昇級等で審判証が手元にない場合は、審判委員会の押印のある合格(証)通知と顔写真つきの本人確認できるものを提示すること。  
服装は、正規の審判服を着用のこと。(ハーフパンツ・サッカーパンツは認めない)  
主審及び予備審判は、試合開始前にお互いが打ち合わせ等の準備に努めること。  
予備審判を割り当てられた審判員は、「8人制競技規則」にある補助審判の役割を参考にする。また、本部役員協力のもとスムーズなベンチコントロールを行う。
- ユニフォームについて FP・GK(上着・パンツ・ソックス)はそれぞれ別色の正副の2着を用意することが望ましい。  
\* 副ユニホームは、正ユニホームと色違いのビブスでも構わない  
\* GKは正副共にビブスでも構わないが、FPの正副のユニホームとは別色のGK用のビブスの正副が必要)  
ビブスで試合に参加する場合は正ユニホームの上にビブスを着用すること  
両チーム同色や区別がつきにくい場合、大会本部にて事前調整を行い、両チーム立会いのもとに決定する。また、大会本部はユニフォーム各2組のうちから、判別しやすい組合せを決定することができる。
- テクニカルエリア エリア内には指導者と交代要員の座席部分が設置される。  
その都度ただ1人の指導者のみが戦術的指示を与えることができる。  
エリア内では責任ある態度で行動する限り、戦術的指示を行った後であっても、ベンチに戻る必要はない。
- 競技者の交代手続 (FPの場合)  
交代によって退く選手は、交代ゾーンからフィールド外に出る。  
フィールドにはいる選手は、交代ゾーンからフィールドに入る。  
インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず交代できる。  
主審の承認は必要ない。(GKの交代は除く)  
但し、予備審判のチェックを受ける  
(GKの場合)  
ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。  
退くGKは、交代ゾーンからフィールドの外に出る。  
代わりに入るGKは、交代ゾーンからフィールドに入る。
- 選手証不携帯について 選手証を不携帯の選手の出場は認めない。  
チームとして不携帯の場合は棄権とする。
- 移籍について 本大会期間中の移籍に関しては移籍もとのチームで本大会に出場した者に関しては移籍先のチームにおいてその出場を認めない。
- 負傷者について 負傷者については各チームで処置等を施すこと。  
主催者、主管者は一切の責任を負わない。
- 規律委員会処分について 参加チーム関係者が会場責任者の指示に従わない場合  
レギュレーション違反があった場合  
極めて悪質なプレーがあった場合  
  
上記の場合、規律委員会にて処分を決定する。処分を受けたチームは決定を遵守すること。
- 複数エントリーする場合 複数チームをエントリーをする場合、エントリーする全てのチームに必ず4年生9名以上が登録していること。チーム間での選手の移籍は出来ない。  
発覚した場合は重大なレギュレーション違反となり、規律委員会にて処分を決定する。  
エントリー2チーム目以降の名称は必ず、正式名称の末尾に『セカンド』、3チーム目以降は『サード』や『フォース』を加えたもので統一すること。